

5573-L02 シリアル・プリンター

設置・操作ガイド

第4版 2008年

このマニュアルは、製品の改良その他により適宜改訂されます。

本文中、星印（*）の付いている以下の用語は、IBM Corp.（米国）の商標です。

IBM, PS/55, Proprinter, PS/V, ThinkPad, Aptiva, Personal Computer, PC Server,
RS/6000, BS/150, FIS90, 9557

本文中、二重星印（**）の付いている以下の用語は、他社の商標です。

PPDS Lexmark International, Inc.
ESC/P セイコーエプソン（株）

© Copyright InfoPrint Solutions Company 2008.

電波障害自主規制届出装置の記述

この装置は、第二種情報装置（住宅地域又はその隣接した地域において使用されるべき情報装置）で住宅地域での電波障害防止を目的とした情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）基準に適合しております。

しかし、本装置をラジオ、テレビジョン受信機に近接してご使用になると、受信障害の原因となることがあります。

本書に従って正しく設置をしてください。

本装置の接続において、指定外のプリンター・ケーブルおよび電源コードを使用した場合は、VCCI基準の限度値を越えることが考えられますので、必ず指定されたケーブルを使用してください。

高調波抑制対策の記述

高調波ガイドライン適合品

はじめに

このたびは、* 5573-L02 プリンターをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
本書は、5573-L02プリンターの操作および取り扱い上のご注意などを記載した説明書です。ご使用になる際によくお読みいただき、5573-L02 プリンターを十分にご活用ください。

※ なお、本書では以降 5573-L02 プリンターを単に“プリンター”または“本プリンター”と呼んでいます。

尚、本書の内容は ROM バージョン 2.00 以上に適用されます。

バージョン 2.00 以上は旧バージョンとデフォルトの初期値設定が異なります。
従来機と印字に違いが見られる場合には、[旧バージョン] の設定にてご使用下さい。

	バージョン 2.00	旧バージョン
エミュレーション	自動選択	5577
日本語文字セット	文字セット (新)	文字セット (旧)
90 年改訂	90 年改訂適用有り	90 年改訂適用無し
デフォルト ANK	明朝12(コマンド有効)	明朝12(コマンド無効)
インターフェース・モード	スタンダード	コンバート
入力バッファ	16KB	1KB

本書の構成

「第 1 章. 設置」では、プリンターの付属品、各部の名称およびインク・リボン・カートリッジのセットやプリンターのシステム・ユニットに接続するまでの設置手順を説明しています。

「第 2 章. 操作パネル」では、操作パネルの基本的な機能について説明しています。

「第 3 章. 用紙のセット」では、プリンターへの用紙のセット手順および各調整の手順について説明しています。

「第 4 章. 初期値設定」では、初期値の設定方法、罫線調整等の手順を説明しています。

「第 5 章. 問題判別」では、プリンターのエラーの状態およびその解決方法がまとめられています。

「第 6 章. 消耗品、オプションおよび保守」では、インク・リボン・カートリッジ、プリンター・ケーブル、自動給紙機構 (ASF)、上トラクター および日常での保守について記述しています。

「第 7 章. 用紙について」では、使用できる用紙の種類、印刷可能領域などについて記述しています。

「付録 A. 仕様一覧」では、プリンターの機械的、電気的仕様などについて記述しています。

「付録 B. 診断機能」では、プリンター内蔵のテスト機能について記述しています。

「付録 C. プリンター・コマンド」では、プリンターの制御に必要なコマンドについて説明しています。

関連マニュアル

5573-L02		
クイック・ガイド／サービス・サマリー		N: SA88-0103
5573-L02 保守マニュアル		N: SY88-0513
PAGES Command Reference		N: SA18-7628

これらのマニュアルについては、弊社製品の販売店にお問い合わせください。

消耗品／オプション

本プリンターは、消耗品として以下の部品が設定されています。

インク・リボン・カートリッジ (1 個入)

ID# 329710L

詰め替え用インク・リボン・カートリッジ (4 個入)

(セット販売のため、4 個単位でご購入ください。) ID# 329720L

注) 消耗品は 5573-K02 用とは異なります。必ず 5573-L02 専用部品を使用してください。

また、オプションとして以下の製品が設定されています。

プリンター・ケーブル

25 - 36 ピンタイプ ID# 81X7875 (2.4 m)

ID# 09F5544 (5 m)

36 - 36 ピンタイプ ID# 6454977 (2.4 m)

ID# 4773366 (5 m)

自動給紙機構 (A S F)

ID# 58G0399

上トラクター

ID# 58G0397



詳しくは、「第 6 章. 消耗品、オプションおよび保守」6-1 ページを参照してください。

安全に正しくお使いいただくために

本書には、本プリンターを安全に正しくお使いいただくために安全表示が記述されています。本書を保管して、必要に応じて参照してください。

絵表示について


本書およびプリンターへの安全表示については、プリンターを正しくお使いいただいて、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、次の絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

 危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある危険が存在する内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容または物的損害の発生が想定される内容を示しています。

危険／注意ラベルの表示について

本プリンターの外部または内部に黄色地に黒文字で表示されているラベルがある場合は、安全に関しての、危険または注意ラベルです。必ず表示の指示に従ってください。

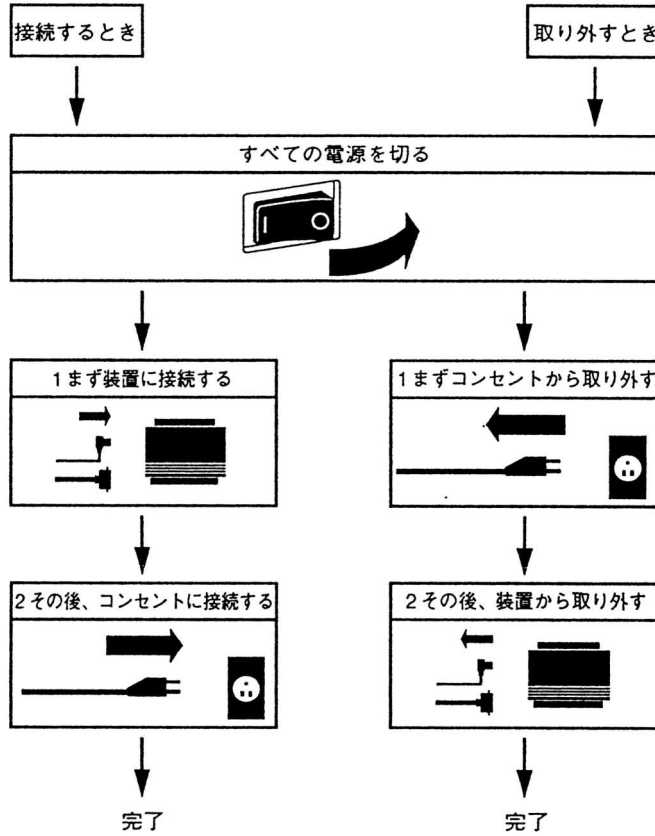
本書に記述されている以外に、危険または注意ラベルによる表示がある場合には（たとえば製品上）、必ずそのラベルの表示に従ってください。

印字ヘッドには  マーク・ラベルが貼ってあります。

印刷直後には、印字ヘッドは非常に高温になっていますのでご注意ください。

⚠ 危険

電源コード、電話線、通信ケーブルからの電流は身体に危険をおよぼします。設置、移動、または装置を接続するときには、下記のようにケーブルの接続、取り外しを行ってください。



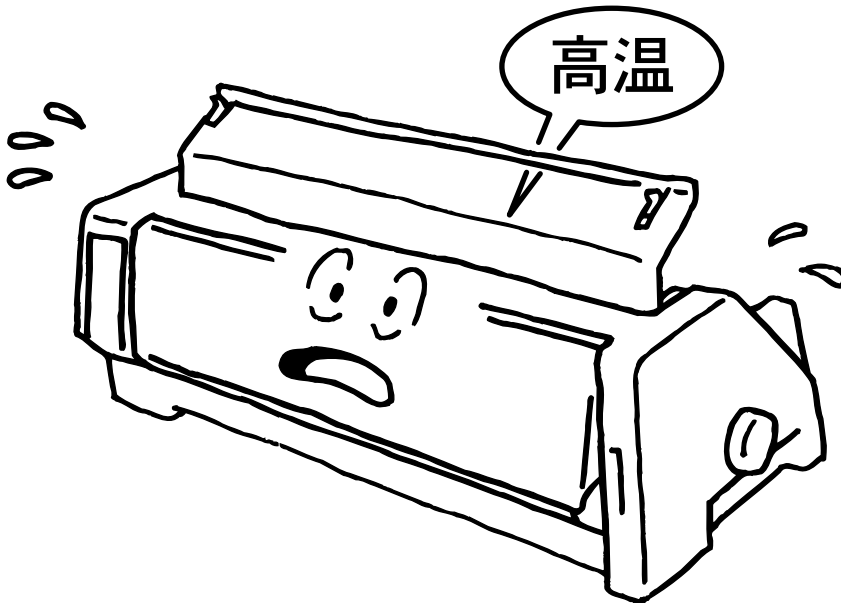
危険

- 本書で指示している操作部以外は、自分で手入れや修理を決してしないでください。火災、感電のおそれがあります。本プリンターの性能に明らかな変化が認められ、手入れや修理が必要とされる場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから必ず抜いて、販売店または保守サービス会社にご連絡ください。
- 注油や分解はしないでください。火災、感電のおそれがあります。
- 本プリンターを改造しないでください。火災、感電のおそれがあります。
- 表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。タコ足配線をしないでください。火災、感電のおそれがあります。
- 本プリンターは、付属の電源コード以外は使用しないでください。付属の電源コードを他の機器には使用しないでください。火災、感電のおそれがあります。
- ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電のおそれがあります。
- 電源コードを傷つけたり、加工したりしないでください。また重い物を載せたり、引っ張ったり、無理に曲げたりすると電源コードが破損し、火災、感電のおそれがあります。
- システム・ユニットの構成に電話ケーブル接続、通信ケーブル接続、テレビのアンテナ線接続が含まれている場合、付近に雷が発生しているときは、それらのケーブルに触れないようにしてください。
- 万一、発熱していたり、煙が出ている、へんな臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電のおそれがあります。すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから必ず抜いて、販売店または保守サービス会社にご連絡ください。
- 万一、異物（金属片、水、液体）が本プリンターの内部に入った場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから必ず抜いて、販売店または保守サービス会社にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電のおそれがあります。
- 万一、本プリンターを落としたり、本プリンターが損傷を受けた場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから必ず抜いて、販売店または保守サービス会社にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電のおそれがあります。
- オプション・コネクタに、本プリンターのオプション以外のコネクタ、およびケーブルを挿入しないでください。



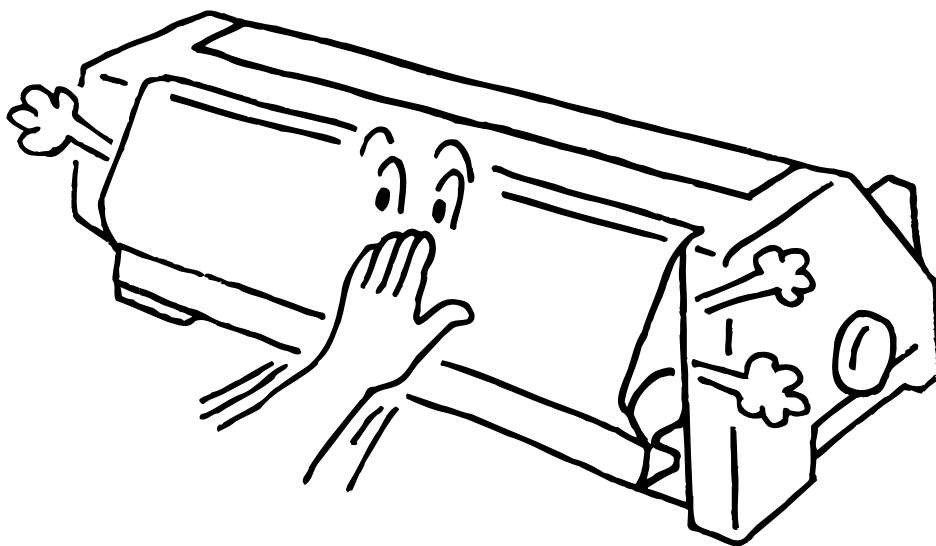
注意

- 電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。
- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災、感電の原因となることがあります。
- 本プリンターの通気口をふさがないでください。通気口をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。
- 印刷直後は、プリンター内部の印字ヘッドが非常に高温になっています。ご注意ください。
アクセス・カバーの開閉、インク・リボン・カートリッジの取り付け、詰まった用紙の取り出しなどを行う場合には、印字ヘッドに触れないように、特に注意してください。
また、プリンターにカバーをかける場合は、電源スイッチを切り、この部分の温度が十分に下がってからにしてください。

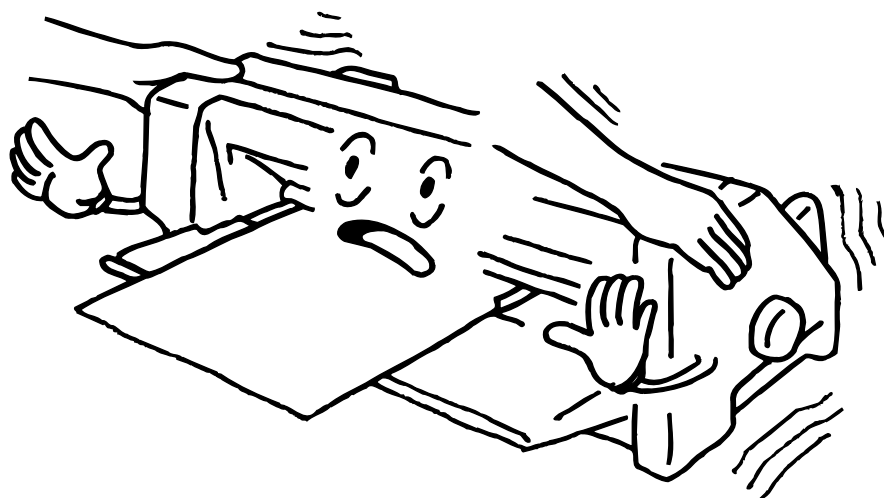


⚠ 注意

- アクセス・カバー、フロント・カバー、単票用紙挿入ガイド、および用紙スタンドの開閉は、ていねいに行ってください。



- 長時間使用しない場合は、電源コードをコンセントから抜いておいてください。
- 印刷中は、振動を与えないでください。



プリンターの特長

項目	機能	特長
用紙サイズ	単票用紙 76 mm (3.0 in.) - 419 mm (16.5 in.) 連続用紙 76 mm (3.0 in.) - 406 mm (16.0 in.)	多彩なサイズの用紙が利用可能 ハガキから A3 サイズまで
印字速度	漢字 高速 150 cps (6.7 cpi) 通常速 75 cps (6.7 cpi) ANK 高速 225 cps (10 cpi) 通常速 110 cps (10 cpi) SBCS ドラフト 330 cps (10 cpi) レター 110 cps (10 cpi)	多彩な印字速度
文字ピッチ	漢字 5, 6, 6.7, 7.5 cpi ANK 10, 12, 13.4, 15 cpi SBCS 10, 12, 15, 17, 20, 24, PS cpi	多彩な印字表現に対応
フォント・スタイル	漢字/かな 明朝体 英数文字 明朝/エリート/クーリエ/ゴシック SBCS Draft/Gothic/Courier/Script/Orator/Prestige/Presenter	多彩な表現に対応
印字スタイル	倍角 (縦、横) / 4 倍角 / 強調 / 下付き / 上付き / 罫線 / 縦書き / 縮小 / 下線 / 重ね打ち	多彩な印字表現に対応 これらのスタイルは、プリンター・コマンドで設定
操作パネル	印刷, 先頭 / 排出, 改行, 改ページ, パーク / ロード, 微調 ↑, 微調 ↓, 初期値設定, Alt 機能 (高速, トラクター, 位置決め, 取消, 紙厚設定 (大), 紙厚設定 (小), 紙厚固定)	指一本で簡単操作 煩雑なエミュレーション切り換えも簡単
ペーパー・パーク	連続用紙をロード / 退避	連続用紙を外さずに単票用紙利用可能
フロント・ローディング	単票用紙のロード	前面から簡単に挿入可能
ティア・オフ	ミシン目切り取り	連続用紙のミシン目が簡単に切り取れる
トラクター	2 段トラクター	上トラクターを装着することにより、2 種類の連続用紙をセット可能

項 目	機 能	特 長
複葉紙	オリジナル+5	1+5以上の用紙についても用紙の種類によっては利用可能
ソフトウェア・ コンパチビリティ	IBM 5577 IBM Proprinter* ESC/P-J84**	各種エミュレーション機能によりほとんどのアプリケーションに対応
インターフェース	PS/55* インターフェース標準 ESC/P インターフェース準拠 IEEE 1284 準拠双方向パラレル・ インターフェース ニブルモード対応	各種システム・ユニットに接続可能
紙厚調整	用紙厚自動調整モード 用紙厚固定モード	用紙の厚みに応じて印字ヘッドとプラテンの間の距離(GAP)を調整する機能として2つのモードを持ちます。

接続機種

PS/55*, PS/V*, ThinkPad*, Aptiva*, Personal Computer*, PC Server*, RS/6000*, BS/150*, FIS90*, 9557*

- 別途印刷装置ケーブルが必要です。

目次

第 1 章. 設置	1-1
1. 付属品の確認	1-1
2. 梱包材料の取り外し	1-2
3. 設置についてのご注意	1-3
4. 各部の名称と機能	1-4
5. 電源コードの接続	1-6
6. インク・リボン・カートリッジのセット	1-7
7. プリンター・ケーブルの接続	1-11
8. テスト印字	1-13
9. アプリケーション・ソフトウェア	1-17
10. Windows 用プリンター・ドライバーの導入と起動	1-17
第 2 章. 操作パネル	2-1
1. ファンクション・カバーの開閉方法	2-2
2. Alt 機能のオン/オフ	2-2
3. スイッチ機能	2-3
4. ランプ機能	2-7
第 3 章. 用紙のセット	3-1
1. 単票用紙のセット	3-1
1. 1 単票用紙のセット	3-2
1. 2 単票用紙のセット (連続用紙セット時)	3-5
2. 連続用紙のセット	3-10
3. 印字開始位置 (先頭行) の調整	3-15
3. 1 単票用紙	3-15
3. 2 連続用紙	3-16
4. 左マージンの調整	3-17
4. 1 単票用紙	3-17
4. 2 連続用紙	3-18
5. 用紙厚調整	3-19
5. 1 用紙厚自動調整モード	3-19
5. 2 用紙厚固定モード	3-19
6. ティア・オフ機能	3-21
6. 1 ミシン目切り取り位置の調整	3-21
6. 2 ミシン目切り取り	3-22
7. ペーパー・パーク機能	3-23
第 4 章. 初期値設定	4-1
1. 設定項目	4-1
1. 1 文書書式設定	4-1
1. 2 データ設定	4-2
1. 3 プリンター設定	4-3
1. 4 エミュレーション設定	4-4
1. 4. 1 5577 設定	4-5
1. 4. 2 ESC/P 設定	4-7
1. 4. 3 PPDS 設定	4-8
1. 5 インターフェース設定	4-9

2.	初期値設定の方法	4-10
2.1	メニュー構成	4-10
2.2	設定方法	4-11
2.3	5573-L02 初期値設定ツリー	4-15
3.	初期値設定の例	4-16
4.	罫線調整	4-22
5.	初期値印刷	4-26
6.	トレース・モード	4-27
第5章. 問題判別		5-1
1.	チェック・リスト	5-1
2.	用紙詰まり除去	5-12
2.1	連続用紙	5-12
2.2	単票用紙	5-13
第6章. 消耗品、オプションおよび保守		6-1
1.	消耗品	6-1
1.1	インク・リボン・カートリッジ	6-1
1.1.1	インク・リボン・カートリッジの交換	6-1
2.	オプション	6-2
2.1	プリンター・ケーブル	6-2
2.2	自動給紙機構 (ASF)	6-2
2.2.1	付属品の確認	6-3
2.2.2	自動給紙機構の取り付け	6-4
2.2.3	自動給紙機構の取り外し	6-8
2.2.4	自動給紙モードでの単票用紙のセット	6-11
2.2.5	手差し給紙モードでの単票用紙のセット	6-15
2.3	上トラクター	6-18
2.3.1	付属品の確認	6-18
2.3.2	上トラクターの取り付け	6-19
2.3.3	上トラクターの取り外し	6-22
2.3.4	連続用紙のセット	6-24
2.3.5	トラクターの切り替え	6-28
2.3.6	単票用紙のセット	6-31
3.	クリーニング	6-36
3.1	プリンター内部のクリーニング	6-36
3.2	カバーのクリーニング	6-36
第7章. 用紙について		7-1
1.	用紙に関する注意	7-1
2.	連続用紙 (下トラクター、上トラクター使用時)	7-2
2.1	印字可能領域と用紙寸法 (印字ヘッドの1番ピンにて印字した場合)	7-2
2.2	用紙の種類および枚数	7-3
2.3	複葉紙の使用条件	7-4
2.4	ミシン目について	7-6
2.5	連続用紙の用紙切れ (用紙終了)	7-7
3.	単票用紙	7-8
3.1	単票用紙挿入ガイドからの給紙	7-8
3.1.1	印字可能領域と用紙寸法 (印字ヘッドの1番ピンで印字した場合)	7-8
3.1.2	用紙の種類	7-9

3. 2	自動給紙機構（ASF）からの給紙	7-10
3. 2. 1	印字可能領域と用紙寸法（印字ヘッドの1番ピンで印字した場合）	7-10
3. 2. 2	用紙の種類	7-11
3. 3	上トラクターおよび自動給紙機構の手差しガイドからの給紙	7-12
3. 3. 1	印字可能領域と用紙寸法（印字ヘッドの1番ピンで印字した場合）	7-12
3. 3. 2	用紙の種類	7-13
3. 4	単票用紙の使用条件	7-14
3. 5	単票用紙の印刷範囲について	7-15
3. 6	単票用紙設計上の注意	7-15
4.	官製ハガキ	7-16
4. 1	寸法および規格	7-16
4. 2	印字可能領域（印字ヘッドの1番ピンで印字した場合）	7-17
5.	封筒（手差し給紙のみ印刷可能）	7-21
5. 1	寸法	7-21
5. 2	郵便番号記入わく	7-23
5. 3	封筒の種類および重量	7-23
5. 4	印字可能領域（印字ヘッドの1番ピンで印字した場合）	7-24
6.	ラベル紙（連続用紙モード時）	7-26
6. 1	印字可能領域と寸法（印字ヘッドの1番ピンで印字した場合）	7-26
6. 2	台紙の重量	7-27
6. 3	紙厚	7-27
7.	事前印刷	7-28
7. 1	事前印刷の注意	7-28
付録 A.	仕様一覧	A-1
1.	稼働環境条件	A-1
2.	電氣的仕様	A-1
3.	物理的仕様	A-1
4.	印字仕様	A-2
5.	印字ヘッドの温度上昇時の保護機能	A-2
6.	用紙裏面の事前印刷	A-3
7.	カバー・オープン検出機能	A-3
8.	用紙厚自動調整機能	A-4
9.	バーコードおよびOCR-B印刷について	A-4
10.	パラレルポート接続時の注意事項	A-4
付録 B.	診断機能	B-1
1.	初期診断機能	B-1
2.	動作時診断機能	B-1
3.	エラー表示	B-2
4.	印字テスト機能	B-2
5.	ブザー	B-2
6.	トレース機能	B-2
付録 C.	プリンター・コマンド	C-1
1.	5577 コマンド一覧	C-1
2.	コマンドの概要	C-5
2. 1	用語	C-5
2. 2	印字開始条件	C-6
2. 3	コマンド	C-7

3.	データ・ストリーム作成上の考慮点	C-41
3.1	レベルEプリンター	C-41
3.2	印刷業務でのプリンターの初期化	C-42
3.3	プリンターの初期値	C-42
3.4	文字の配置	C-43
3.4.1	行ピッチ設定時の考慮点	C-43
3.5	行ピッチと実際の改行幅の違い	C-46
3.6	書式設定	C-47
3.6.1	印刷領域の設定	C-47
3.6.2	垂直／水平タブの設定	C-47
3.6.3	垂直／水平方向位置移動	C-47
3.6.4	ミシン目スキップについての注意	C-47
3.7	フォント・スタイルの指定	C-48
3.8	文字装飾の組み合わせ	C-48
3.9	右マージンを超えるデータの印字	C-49
3.10	レベルE機能解除時の注意	C-49
4.	ESC/P コマンド	C-50
4.1	ESC/P コマンド一覧	C-50
4.1.1	文字／スタイル選択	C-50
4.1.2	水平方向移動	C-50
4.1.3	改行	C-50
4.1.4	用紙書式	C-51
4.1.5	プリンター制御	C-51
4.1.6	テキスト印字	C-51
4.1.7	垂直方向移動	C-52
4.1.8	その他	C-52
4.1.9	グラフィック・コマンド	C-52
4.1.10	漢字コマンド	C-53
4.1.11	拡張コマンド	C-53
4.2	ESC/P 制限事項	C-53
4.3	拡張コマンドの詳細	C-54
5.	PPDS コマンド	C-61
5.1	PPDS コマンド一覧	C-61
5.1.1	文字／スタイル選択	C-61
5.1.2	水平方向移動	C-61
5.1.3	改行	C-62
5.1.4	用紙書式	C-62
5.1.5	プリンター制御	C-62
5.1.6	テキスト印字	C-63
5.1.7	垂直方向移動	C-63
5.1.8	その他	C-63
5.1.9	グラフィック・コマンド	C-64
5.2	PPDS 制限事項	C-64
6.	文字セット	C-65
6.1	制御コード表	C-65
6.2	日本語 DOS 文字セット (半角文字)	C-66
6.2.1	コード・ページ 932	C-66
6.2.2	コード・ページ 942	C-67
6.2.3	漢字コード表 (全角文字)	C-68
6.2.4	日本語文字セット (新) と (旧) の違い	C-82

6. 2. 5	日本語文字セット（新）で追加された全角文字（コード表）	C-83
6. 3	SBCS（PPDS）文字セット	C-84
6. 3. 1	コード・ページ 437	C-84
6. 3. 2	コード・ページ 850	C-85
6. 3. 3	コード・ページ 858	C-86
6. 4	ESC/P 文字セット	C-87
6. 4. 1	カタカナ・コード表	C-87
6. 4. 2	拡張グラフィックス・コード表	C-88
用語・記号		X-1
索引		X-1

